



つやま 津山市



教職員として「つやま」で働く！

学力向上のシンボル



げんぼくん

「つやま」の教育について

1 私たちが育てたいひと

- (1) 自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひと
- (2) 社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、互いを認め合って生きていけるひと
- (3) ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひと

2 私たちが大切にしたいこと

自立

キャリア教育や、ICTを活用した授業、様々な経験・体験を大切に、自らが主体的に学ぶ意欲の育成を図ります。

つながり

対話を大切にした授業や、学びの振り返りをおおして、確かな学力の定着と自分に自信がもてる子どもの育成を目指します。

郷土愛

相手のことを理解し、思いやる心を育てるとともに、地域の方々とのふれあい、津山の歴史や文化などを学び（津山郷土学）、ふるさと津山を愛する心を育みます。

【令和4年度津山市の具体的な取組例】

- ▶▶▶ 読解力の育成
AIドリルの活用とともに、全市的に取り組む指導法の研究を進め、読解力向上の取組を推進します。
- ▶▶▶ ICT活用の推進
一人一台端末を活用した授業改善を進め、情報活用能力やコミュニケーション能力等を育成します。
- ▶▶▶ 不登校・長期欠席への対応
新しい居場所（別室）で、個々の生徒に応じた学習支援・生活支援を行い、不登校・長期欠席の未然防止に努めます。
- ▶▶▶ キャリア教育の充実
キャリア教育に関する教材（キャリア・パスポート）を活用し、自らをふり振り返り、夢や目標に向かって学ぶ力を育みます。

リズムジャンプと器械運動をミックスした、リズム体育の研修の様子です。先生方のスキルアップ研修も充実しています！



津山市の文化財や観光資源について学び、観光ガイドに挑戦する「つやま子ども観光ガイド育成塾」で、子どもたちは津山の魅力を再発見しています！



津山市の教育には、多くの課題がありますが、教職員は強い使命感を持ち、全力で子どもたちにより寄り添って教育実践を行っています。そんな先生方をとて誇りに思っていますし、これからも応援していきます。

津山市教育委員会

「つやま」の教育の目標値

- 【令和4年度の目標値】
児童生徒に確かな力を付けるために、以下の目標値を目指し、取組を進めています。
- 全国学力・学習状況調査の偏差値（標準スコア）5.0を小中学校ともに超える。
- 家庭学習の時間を1日当たり1時間以上とする。 ※目標：小学校7.0%以上、中学校7.5%以上
- スマートフォン等の利用について時間・マナー等の家庭で決めたルールがある。 ※目標：小学校6.5%以上、中学校6.0%以上

暮らし、ほんもの。



【基礎データ】

人口：98,912人
 学校数・児童生徒数：
 小学校 27校・5,128人
 中学校 8校・2,639人
 （令和3年5月時点）

【相談窓口】

津山市教育委員会学校教育課
 〒708-8501 津山市山北520

TEL: 0868-32-2115

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/>

